

一学期を終えて

令和5年度一学期が今日で終わります。明日から長い夏休みに入ります。有意義な夏休みにして欲しいと思います。

さて、今学期を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の終息には至りませんが、何とか学級閉鎖等にならずに例年(コロナ禍前)の学校行事や教育活動を行うことが出来ました。

そんな中、昨年度に引き続き、マスコミ等で辺土名高校生が多く取り上げられました。新聞記事においては、4月入学式「辺土名高校入学式 36人が仲間入り」、6月「辺土名高校生命の尊さ学ぶ(慰霊の日特設授業)」、「最後の教え子の演奏“すごい”(三線新人賞)」、「芭蕉布の知識・歴史学ぶ」等の記事がありました。テレビにおいては、サイエンス部が4月「坂上どうぶつ王国」で紹介され、ニュース番組で、5月「アジサシの保護活動」、6月には「SDGsの取組紹介」、7月「アジサシの観察会」が取り上げられています。その他、高校総体・高文連・高校野球などにおいても生徒の活躍がありました。夏休みを計画的に過ごし、2学期元気な姿で会えるのを楽しみにしています。

学校説明会

7月14日(金)県外・沖縄本島全域から中学3年生約80名の参加希望があり、学校説明を開催しました。高校3年間という大切な時期を過ごす学校として辺土名高校を選んで良いのかどうかしっかり判断して頂くためには、実際に学校を見学し、体験することが重要であることから、熱中症対策等、安全面に配慮を行い実施しました。

この日は、約140名の参加があり、第1部では学校紹介を行いました。本校行事を映像で紹介し、進路状況や本校の学科、そして入試についての説明を行いました。第2部では、学校施設の紹介を行いました。本校の特徴である「生き物博物館」をはじめ、寮や図書館等を見学しました。第3部では、自然環境科及び普通科の学校設定科目「もやんぼるの自然」の授業体験を行い、蝶などの昆虫や野鳥の観察を校外で行いました。この中から何人の生徒が来年受検してくれるのだろうか？



期待して待ちたいと思います。



奥間小学校の児童による見学

学校図書館の紹介

本校の図書館は「どんぐり図書館」という愛称で親しまれており、赴任して4年目となる現在の学校司書によると、前任の学校司書と図書委員会によって名付けられたとのことです。図書館では、図書委員会を中心に毎月展示やイベントを行っています。今月は南風原町立文化センターに勤務する平良次子さんを招き、「6.23 平和資料展・講演会」を行いました。昨年度の取組としては、県立図書館交換展示おすすめ図書ポップ展示や、アニメ化した原作本の紹介、しまくとぅばに関する壁新聞作成展示、ビブリオバトル大会などがあります。

夏休みの開館時間は9:00~16:30までとなっています。開館日については図書館の入り口に掲示しています。

